

事業全体のプロセス見える化

会社全体のパフォーマンス向上を目的に、社内業務を細分化し各プロセスの可視化を行います。各従業員がどのような仕事や業務を行っているか、属人化されているプロセスはあるのか、このような情報の見える化を行います。



働き方改革の流れで、ブラックボックスとなっていた属人的な仕事をなくし、業務効率や組織力を強化しようという動きが強まっています。御社の埋もれてしまっていて見えていなかった業務やその流れを見える化（業務の状況の共有）してみませんか？

「プロセス見える化」実施のその先には、業務を改善することを目的にしています。

具体的には、業務を細分化し、細分化した各プロセスでのもっとも効率的な方法を追求していくことで全体の成果をあげていこうという試みです。経営環境が厳しくなる中、業務のスピードアップは企業にとって欠かせない課題となっており、経営判断のスピードアップにも重要です。

お問い合わせ

株式会社ドットアイ
TEL:050-7505-4858
<https://www.do-i.jp>

▶ ホームページ





C A S E : 事 例

各営業部隊のプロセスが属人化しており、営業スキルやテクニックを営業部門全体で共有出来ていない。

従業員が急病などで業務が止まった時にお客様に迷惑をかけないように、誰かがスムーズに引き継げる仕組みを検討したい。



会社設立時から日々の業務に追われ、業務標準化が出来ておりませんでした。

まずは「業務プロセスの見える化」からスタートしました。無駄が発生している業務を把握でき、業務方法を改善することができます。

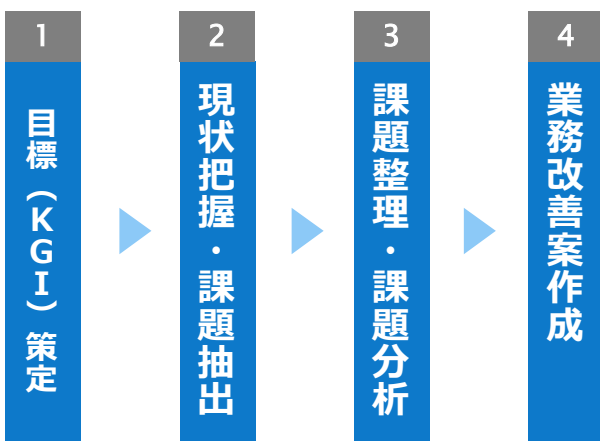
ヒアリングを行いながら、ご自身の業務フロー（いつだれがどんなことをしているか）を見つめ直していただきました。

この作業により「特定の人しかできない業務」を表面化することが出来ました。

そして業務の標準化にも取り組みました

今回の見える化を元にプロセスの標準化を行ったことで、顧客の状況がきちんと把握でき、顧客の満足度も上がったそうです。

基幹システム診断のSTEP



お客様の業務状況や予算に応じて、改善案を段階的に無理なくご提案致します。
まずはお気軽にお問い合わせください！